

四島のかけ橋

第53号
平成25年8月15日
(木曜日)

発行所
北方領土返還要求運動
神奈川県民会議
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
TEL 045-210-1111 内線3618
発行人 綾井 祐一

北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会



平成25年度総会

平成25年度役員名簿

役職名	氏名	団体等の職
会長	古沢時衛	神奈川県議会議長
副会長	白石俊雄	日本労働組合総連合会神奈川県連合会顧問
	剣持賢祐	日本青年会議所関東東地区神奈川ブロック協議会会長
事務局長	柏木教一	日本労働組合総連合会神奈川県連合会事務局長
理事	塚原良一	神奈川県商工会議所連合会専務理事
	瀬戸浩一	神奈川県農業協同組合中央会常務理事
	松尾美智代	神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長
	井上早苗	川崎市地域女性連絡協議会顧問
	松井佑子	横浜市女性団体連絡協議会会長
	綾井祐一	北方領土問題対策協会神奈川県推進委員
監事	亀井昇	神奈川県傷痍軍人会会長
	嶋田幸雄	神奈川県中小企業団体中央会専務理事

北方領土返還要求運動神奈川県民会議 平成25年度総会を開催

北方領土返還要求運動神奈川県民会議では、七月二十五日(木)午後三時三十分より、横浜市中区山下町の「ワークピア横浜」三階会議室「いちよう」において、平成二十五年度総会を開催しました。

新会長に古沢時衛県議会議長を選任

午後三時三十分、神奈川県民会議(日本労働組合総連合会 第一号議案委員の選任に 明氏に替わり、先の県議会議長 長谷川 神奈川県連合会 顧問)が グループリーダーによる開 議長として会議を進行しま 改選により、会長には、前 に就任した古沢時衛氏を 神奈川県議会議長の竹内英 副会長には、前日本青年会

議所関東地区神奈川ブロック協議会会長の宮澤泰隆氏に替わり、同会長の剣持賢祐氏を選出しました。また、任期満了を迎えた副会長、事務局長、理事については、日本労働組合総連合会神奈川県連合会顧問の白石俊雄氏以下三名をそれぞれ選出(再任)しました。(新役員は、平成二十五年度役員名簿のとおり)

次いで、第二号議案平成二十四年度事業報告、第三号議案平成二十四年度収支決算及び監査報告、第四号議案平成二十五年度事業計画(案)、第五号議案平成二十五年度収支予算(案)を全会一致で承認しました。

古沢時衛 会長
神奈川県議会議員(中郡選出)。平成三年に初当選以来、五期当選。

この間、総務企画常任委員会、文教常任委員会、予算委員会、議会運営委員会の各委員長を歴任。自民党神奈川県連 政務調査会会長。平成二十五年五月、神奈川県議会議長に就任。神奈川県出身。六十七歳。



会長就任にあたって

神奈川県議会議長 古沢時衛

みなさんこんにちは。ただいまみなさんのご信任をいただきまして、会長に就任いたしました。神奈川県議会議長の古沢でございます。私が申し上げるまでもございませぬけれども、北方領土は日本固有の領土であります。また、同じように北方領土の返還については、全国民の悲願であります。このことをみなさんと共有しながら、会長としての仕事をしっかりと務め、前へ進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。先ほど、白石副会長と議長室でお会いしました。長い年月が経っているんですね。昭和六十年十一月に神奈川県民会議は誕生したと伺っております。今回が二十九回目の総会ということ、本当に長い間、今日お集まりのみなさんをはじめ、会員のみなさんには、北方領土の返還運動のため、大きなお力をいただき、その熱意とご努力に、心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

既に戦後六十七年が経過しております。多くのみなさんが返還運動に携わってまいりましたけれども、所期の目的であります返還は、未だ実現できていないのが現状であります。今年の四月二十九日に安倍総理がロシアを公式訪問いたしました。日露首脳会談の席上、北方領土交渉について加速させることで一致した、ということ、新しいスタートかなと思っておりますが、返還への道が開けたという実感はないところであります。私は先輩から、領土問題に関わるならば、次の二つ

集まりのみなさんをはじめ、会員のみなさんには、北方領土の返還運動のため、大きなお力をいただき、その熱意とご努力に、心から敬意を表し、感謝を申し上げます。このことを念頭におきながら、なかなか困難な道ではありますが、みなさんと一緒に北方領土の返還に向けて、要求運動の展開を進めてまいりたいと思っておりますので、一層のご尽力とご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。最後になりますが、まだまだ暑さ厳しい折ですので、それぞれみなさんがお体をご自愛いただきまして、それぞれの立場の中で、より一層ご活躍いただきませう心からご祈念、ご期待を申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。どうぞありがとうございます。

灯台

推進委員報告(その六)

昨年五月に設立された神奈川県北方領土問題教育者会議の第二回研修総会が、五月三十日に開催されました。鈴木宗男氏をお招きし「我が北方領土問題への思い」と題して、鈴木氏の北方領土返還に対する熱い思いを、一時間半にわたってお話いただきました。

本年度も作文コンクール作品を募集しておりますので、多くの中学生、高校生の方の応募を期待しています。詳細については「神奈川県北方領土問題教育者会議」のホームページをご覧ください。

この交流会は、根室市と

関係者会議の昨年の主な事業である中、高校生を対象とした作文コンクールには、八十八作品の応募がありました。またその他にも、啓発ポスターを作製し、神奈川県内全中学校・高等学校に配布し、生徒への啓発を行いました。

来年は「関東甲信越青少年交流会」が神奈川県で開催されます。前回は平成十六年に葉山で開催しました。この交流会は、根室市と

関係者会議の積極的な事業展開には北対協も関心をよせています。五月三十一日に東京都庁で行われた教育者会議設立対策会議に招かれ、関東ブロックの教育者会議未設置県に対して、神奈川県での設置に至る状況などをお話しました。

若い職員に知恵を絞って運営していただき、子供達も充実した二日間を過ごしました。来年度も同様に事務局に力添えをお願いしたいと思っております。また教育者会議の応援もお願いしたいところです。(綾井)



乗船した「はぼまい丸」

巡視船やさんま漁の船が航行して行きました。今回はロシアの監視船がいなかったため、境界線ぎりぎりまで船で近づくことができましたが、監視船がいる場合は危険なため、そこまでは行けないそうです。その場所で、左手に納沙布岬、右手に水晶島を臨み、その近さに驚きました。

○北方館及び納沙布岬視察
北方館の館長と副館長に施設内や納沙布岬を案内していただきました。北方館の望遠鏡からは、水晶島の建物(レーダー施設、監視塔、ロシア教会など)が驚くほどの近さで見え

えました。説明によると、ロシア人兵士の姿も見るとのことでした。また、国後島も肉眼ではっきりと見ることができました。

○視察を終えて
視察後に参加者の方にお答えいただいたアンケートで、海上からの北方領土視察が良かったとのことご意見を多数いただきました。晴天に恵まれて、貝殻島灯台から境界線ぎりぎりの一・八キロまで近づくことができましたことは幸いです。

北方領土を自分の目で見ることに、この問題を肌で感じる事ができたように思います。

初回の試み！
「海上から見る北方領土」視察研修事業報告

二十六回目となる昨年は、初めて船に乗って海上から北方領土を視察しました。その海上視察を含め、二泊三日の研修事業の概要を報告します。

○海上からの北方領土視察
視察研修二日目の朝、二グループに分かれて乗船しました。乗船時間は約一時間。前日までの雨のため、海上はややうねりが強かったものの、天候は快晴でした。

乗船した船は、十月までコンプ漁の指導船として使われている歯舞漁協の「はぼまい丸」です。出港してほどなく、貝殻島灯台と水晶島が見えてきました。水晶島は起伏がなく平坦な島で、納沙布岬から約七キロメートルの距離です。近くを海上保安庁の



船上から見た貝殻島灯台と水晶島

目で見る北方領土2013のご案内 (視察研修事業)

期 日：平成25年10月23日(水)～25日(金)
参加費：63,950円
視察予定地：海上からの北方領土視察、納沙布岬、北方館、北方四島交流センターほか
最小催行人数：15名
申込み締切：平成25年 9月17日(火)

昨年に続き、「海上から見る北方領土」視察を行います。今年は国後島クルーズです。ぜひ、ご参加ください！

第29回 北方領土返還要求運動 神奈川県民大会

日時：平成25年11月21日(木) 18時～19時45分
場所：横浜情報文化センター 情文ホール
内容：記念講演、北方四島交流訪問事業報告ほか(予定)

皆様、ふるってご参加ください。



◇竹内英明前会長、一年間ご尽力いただきありがとうございます。ご多忙なか理事会にも顔を出していただき激励をいただきました。

◇二十五年度は古沢時衛県議会議長に会長に就任いただきました。六月三日、議長室を尋ね会長就任をお願いしたところ、快く承諾をいただきました。どうぞ一年間よろしくお願いたします。(綾井)

編集後記

下の地図と年表を参考にしながら、次の1～3の問題に答えてください。

1603	徳川家康、江戸に幕府を開く
1635	松前藩により、国後・択捉等島が作成される
1644	世界最古の北方四島公式地図が作成される
1792	ロシア人として初めてラスクマンが根室を訪問
1799	東蝦夷地を幕府直轄とする
1808	開官林蔵、樺太探検、開官海峽を発見する
1854	前年のペリー提督来航を受け『日米和親条約』が調印
1855	『日露和親条約』調印、日露の国境が択捉海峡となる
1868	明治政府樹立
1869	蝦夷地を北海道と改称
1875	『樺太千島交換条約』調印、全千島が日本領となる
1905	『ポーツマス条約』調印、南樺太を割譲
1941	『日ソ中立条約』調印
1945	第二次世界大戦終結(日本降参)、樺太・千島列島のソ連への返還・引渡しを密約

問1 古地図文中にある年号の示す年は、西暦年表①～④のどこに当たるといえますか？

問2 年表⑧で■■■■となっている国際条約の名称は何でしょうか？

問3 「北方領土問題」とは次のいずれの地域の返還を求めているものでしょうか？

イ 樺太(伊予)の南半分
ロ 国後・択捉の2島
ハ 国後・択捉・歯舞・色丹の4島
ニ 千島列島全体

北方領土に関するあなたの作文を募集します。詳しい応募方法はWEBで

神奈川県北方領土問題教育者会議 (2013年度版)
http://www.hoppoukanagawa.jp/kyouiku/
事務局：〒231-0023 横浜市中区山下町2-4-1

昨年は、88作品の応募があった「北方領土に関する作文コンクール」を今年も実施します。会員の皆様方の周りの青少年にも、応募のはたらきかけを是非お願いします。北方領土に関する自由な内容の作文を、2,000字以内で。締切りは平成25年9月10日(火)までです。

詳しくは、教育者会議ホームページ (http://www.hoppoukanagawa.jp/kyouiku/index.htm) をご覧ください。

神奈川県北方領土問題教育者会議では、今年も中高生からの作文を募集しています